

AI Japanの活用について

会員がAI Japanを活用する方法として、大きく以下の3つがあります。

(1) メールやWebサイトを通じた情報発信

(2) ワーキンググループへの参加

(3) 特別事業への参加

(1) メールやWebサイトを通じた情報発信

会員は、自機関のAIに関する研究開発等の成果や、自機関が主催するAIに関するイベント等の情報を、会員宛てのメール配信や、AI Japanのウェブサイト (<https://www.ai-japan.go.jp/>) への掲載を通じて、周知・宣伝することができます。

これらの情報発信を希望する会員は、AI Japan事務局宛てにメールでご依頼ください。掲載文面などを調整した上で、事務局から情報発信を行います。

また、AI Japanのウェブサイトに、AI関連イベントカレンダーを設置しております。国内外の主要な学会、シンポジウム、ワークショップ、展示会、セミナーなどの情報を幅広く収集し、更新しています。ぜひ、ご利用ください。

(2) ワーキンググループへの参加

AI Japanでは、特定の技術テーマ等について関心のある会員が集い、技術交流ができる場として、ワーキンググループの仕組みを取り入れています。2026年4月現在で2つのワーキンググループが設立されており、不定期での情報交換や、イベントへの展示出展などを行っています。

ワーキンググループへの参加、または新規ワーキンググループの設立を希望する会員は、AI Japan事務局宛てにメールでご連絡ください（集中募集期間は4/30まで。以降、順次受付。）。

■ 基盤モデルワーキンググループ

AI基盤モデルの開発・利用に取り組む、または関心のある会員が、AI基盤モデルに関する研究開発の取組の情報交換や、AIに関する国際イベントへの参加の検討などを行っている。

参加会員7（研究機関4、大学2、企業1）

■ 自動翻訳・通訳成果展開ワーキンググループ

AIを活用した自動翻訳・通訳技術の更なる普及・発展を目指した活動を行っている。2026年2月には第9回自動翻訳シンポジウムにメンバーの企業が展示出展した。

参加会員5（研究機関2、企業3）

(3) 特別事業への参加

会員は、AI Japan幹事会及び総会で当該年度に実施することが決定したAI Japanの特別事業（参加者を限定した臨時の事業）に、費用を分担することで参加することができます。

2026年度に実施が予定されている特別事業は現在ございません。特別事業が開催される際は、別途メールにてご連絡を差し上げます。

【連絡先】 人工知能研究開発ネットワーク事務局 info@ai-japan.go.jp

※会員の皆様へのお願い

会員情報の変更（担当者の異動による連絡先の変更等）があった場合は、速やかに事務局まで届出していただくようお願いいたします。年度を越えて連絡が取れないなど、会員継続の意思確認ができない場合は、事務局の判断で除名させていただくことがあります。

※変更届、入退会の届出については、下記のページから様式をダウンロード下さい。

<https://www.ai-japan.go.jp/menu/ai-japan-rd-network/ai-49/>